



# トンボ玉作り体験

今から5,000年以上も前にエジプトやメソポタミア地方で生産が始まったといわれているガラス。我が国に伝わったのは弥生時代とされています。

複数の色ガラスで模様を付けたトンボ玉は、山梨県内でも笛吹市平林2号墳などの後期古墳（6～7世紀）から発見されています。

今回のイベントでは、古代から伝わる巻き取り技法を使って、ドットやマーブルなどのかわいい模様を入れたトンボ玉の制作体験を行い、ストラップに仕上げます。



制作の様子

トンボ玉の制作見本



- 日 時 令和6年4月20日(土)・21日(日)  
各日 午前の部: 9:30～11:30  
午後の部: 13:30～15:30
- 場 所 風土記の丘研修センター実習室
- 募集定員 一般・高校生以上 各回に2名ずつ計8名
- 参加費 1,500円 (教材費・保険料:参加時にお支払いください)
- 申込方法 参加を希望するご本人が電話または来館にてお申込みください。  
定員になり次第締め切ります。
- 申込受付 令和6年3月20日(水)より受付開始
- 持ち物等 肌の露出の少ない安全な服装(エプロン等)、メガネ等(持っている方、目を保護する為なので伊達メガネも可)
- 申込先 風土記の丘研修センター  
甲府市下向山町1271 電話055-266-5286  
休館日:月曜日、3月21日(木)

